

知っていますか？「デートDV」

DVは大人だけでの問題ではなく、中高生や大学生など恋愛関係にある若者の間でも同じような暴力が起きています。

若者は、男女交際における束縛を愛情と思い込む傾向があるため、親密な関係になった途端にデートDVが問題化する場合があります。

デートDVは深刻化すると、ストーカー行為や暴力・傷害につながるおそれもあります。ひとりで悩まず相談することが大切です。

DV：英語の「domestic violence」(ドメスティック・バイオレンス)の略。一般的には夫婦やパートナーなどの親密な男女間で起きる暴力をいいます。

デートDVチェックリスト

あてはまる口にチェックをつけてみよう

彼/彼女が...

- ひどい言葉でバカにする
- 無理やりおごらせる
- 他の人と仲良くしていると責める
- メールの返事をすぐに返さないと怒る
- メールを無理やりチェックする
- 用事があっても一緒に帰らないとキスする
- 殴ったり、蹴ったり、髪の毛を引っ張ったりする
- 理由もなく無視し続ける
- キスや性行為を無理に要求し、避妊に協力しない

少しでも変だと思ったら、ちょっと距離をとって考えてみよう

◆もし、友達から相談を受けたら

- ・ 友達の話をしっかり聴いてあげて ・ 相談窓口を教えてあげて
- ・ 相談されたことや相談の内容は他の人に絶対にもらさないで

◆もし、デートDVかな？って思ったら

- ・ 暴力を振るわれたあなたが悪いんじゃない、けっして自分を責めないで
- ・ ひとりで悩まないで、思い切って信頼できる人に相談して
- ・ 専門の相談機関に早めに連絡して。でもその時は相談したことを交際相手に知られないよう 気を付けて

ひとつでも該当すれば、デートDVにつながる可能性があるんだ

女性相談の窓口

- * 相談無料 * 秘密厳守
- * 相談時間 / 月～金曜日(8時30分～17時)(祝日、休日、年末年始を除く)
- * 女性相談センター(西部分室を除く)では、土・日の電話相談も行います。(祝日・休日・年末年始を除く)

松江 女性相談センター
(配偶者暴力相談支援センター)
TEL.0852-25-8071 松江市北田町48-1

大田 女性相談センター西部分室
(愛称:あすてらす女性相談室)
(配偶者暴力相談支援センター)
TEL.0854-84-5661 大田市大田町大田イ236-4

出雲 出雲児童相談所
TEL.0853-21-8789 出雲市小山町70

浜田 浜田児童相談所
TEL.0855-28-3434 浜田市上府町イ2591

益田 益田児童相談所
TEL.0856-31-1886 益田市高津4-7-47

隠岐 中央児童相談所隠岐相談室
TEL.08512-2-9810 隠岐郡隠岐の島町港町塩口24

◎緊急の場合は110番または最寄りの警察署へ

性的少数者^{※1}の人権が尊重される社会へ 多様な性について考えよう



6色のレインボー
性の多様性を表すシンボルカラーとして世界共通で使われています。

Q1 「女性だから男性が好きだろう」と思いますか？

A1 異性だけが恋愛対象とは限りません。同性を好きになる人もいます。異性も同性も好きになる人もいます。

Q2 LGBT^{※2}の人はどれくらいいるのでしょうか？

A2 日本ではLGBTは13人に1人といわれています。(2015電通ダイバーシティラボ調べ)あなたの周りに「いない」と思っているかもしれないが、気づいていないだけかもしれません。カミングアウト^{※3}したくても、できないのかもしれない。

Q3 カミングアウトしたいのに、できない人がいるとしたら、それはどうしてでしょう？

A3 大切なあなたとの関係が壊れるのが不安で伝えられないのかもしれない。差別や偏見を恐れているのかもしれない。

Q4 大切な人や友人からLGBTだとカミングアウトされたら？

A4 まずは、その人の話に耳を傾けましょう。「あなたには知っておいてほしい」「あなたに助けてほしい」カミングアウトには、人それぞれに込められた思いがあります。カミングアウトはあなたを信頼しているというメッセージ。本人の了解なしに、第三者へ伝えることはやめましょう。

※1 性的少数者 (性的マイノリティ)

同性に恋愛感情をもつ人や、自分の性に違和感を感じる人、または、性同一性障がいなどの人々のことをいいます。

※2 LGBT

L=レズビアン(女性同性愛者)、G=ゲイ(男性同性愛者)、B=バイセクシュアル(両性愛者)、T=トランスジェンダー(性同一性障がいなどの性別違和)の頭文字から取った性的少数者を表す言葉のひとつ。

※3 カミングアウト

- ① 秘密にしていたことを打ち明けること
- ② 性的マイノリティであることを告白すること

出典：(公財)人権教育啓発推進センター「性的マイノリティと人権 多様な性について考えよう」

平成28年度 人権教育・啓発功労者知事感謝状の贈呈

島根県では、人権教育や人権啓発に関して特に顕著な功績のあった個人及び団体に対して知事感謝状を贈呈しています。

平成28年度は、山陰網膜色素変性症協会(益田市)と雲南地域同和問題企業等連絡協議会(雲南市)に、犬丸環境生活部長から感謝状を贈り、受賞者の方にこれまで取り組んでこられた活動について紹介していただきました。

* 知事感謝状を贈られた方々の主な功績 *

名称	活動年数	主な功績内容
山陰網膜色素変性症協会	21年	病気への社会的理解を深め、難病や障がい者への差別と偏見をなくすための活動に取り組んでいる。
雲南地域同和問題企業等連絡協議会	20年	企業等が互いに連絡提携し、人権・同和問題の解決に向けて、職場内研修の推進などを自主的、積極的に行っている。



表彰式の様子(しまね人権フェスティバル2016会場にて)